

スマートライフプロジェクト 『まなぼう！あそぼう！サステナブルひろば in アーバンドック ららぽーと豊洲』 ～サステナブル・COOL CHOICE 体験プログラムを11月27日(土)に開催～

江東区、三井不動産株式会社は、豊かで活力ある未来を創るために、エネルギーや環境問題について、未来を担う子どもたちと共に考える体験型教育イベント『まなぼう！あそぼう！サステナブルひろば』を、三井ショッピングパーク アーバンドック ららぽーと豊洲(所在地:東京都江東区)にて、11月27日(土)に実施します。

本プログラムは、“賢い選択”で地球温暖化対策を進める国民運動「COOL CHOICE」の取り組みを知り、体験し、宣言をするプログラムの実施により、社会を持続可能に発展させるための国際目標「SDGs」(持続可能な開発目標)についても、学んでいただける内容となっております。

サステナブル・COOL CHOICE について学べるワークショップやパネル展示、工作等、イベント参加を通じて、親子で楽しみながら、自分たちにもできる地球環境に優しい取り組みとは何かを考えます。



本プログラムは、官民が連携して、持続可能な消費生活のあり方を考えるイベントを実施することで、スマートなライフスタイルの実践を提唱し、学習の機会を提供することを目的としています。今回はグリーン証書を購入することで、カーボンニュートラルでのイベント実施も達成します。

江東区、三井不動産株式会社は、継続的に連携を図り、官民一体となって持続可能な社会に向けた教育プログラムやイベントを実施し、共に豊かになる社会を目指し、環境推進活動を続けてまいります。

『まなぼう！あそぼう！サステナブルひろば in アーバンドック ららぽーと豊洲』概要

- 主 催： 江東区、三井不動産株式会社
- 協 力： 水素情報館 東京スイソミル
- 日 程： 2021年11月27日(土) 10:00～16:30
- 会 場： 三井ショッピングパーク アーバンドック ららぽーと豊洲 1 1F ノースポット
(東京都江東区豊洲 2-4-9)
- 内 容： ・水素エネルギーって何だろう？
・環境パネル展～ゼロカーボンシティ江東区を目指して～
・木曾ヒノキでおはしをつくろう



参加費： 無料(事前申込不要、会場にて随時参加受付)

※詳細は「いこーよ」HP をご参照ください。 <https://iko-yo.net/topics/tabii-iku>
※感染症拡大状況により、開催内容が変更または開催中止となる場合があります。

水素エネルギーって何だろう？

なぜいま水素が注目されているのか、を学ぶワークショップ「水素エネルギーってなんだろう？」を開催します。水素がエネルギーとしてどのような特徴をもつのかを知り、燃料電池のしくみがわかる実験や解説を通じて、水素を活用することによりCO₂の排出を減らせることを学びます。

【対象】 小学校 3 年生以上の親子

※整理券配布

【定員】 各回 5 組 10 名ずつ

【時間】 ①10:10～10:55 ②11:15～12:00 ③13:10～13:55

④14:15～15:00 ⑤15:20～16:05

東京スイソミル



環境パネル展

～ゼロカーボンシティ江東区を目指して～

江東区では、2050 年までに温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指しています。脱炭素社会の実現に向けた、環境に関する各種事業をパネル展示で紹介します。

【対象】 どなたでも

【時間】 10:00～16:30



木曾ヒノキでおはしをつくろう

日本三大美木の1つ木曾ヒノキの端材を使って、お出かけにも持ち歩くことができる「マイはし」を作りませんか？会場キットをお渡しし、ご自宅で工作いただきます。

【対象】 小学 3 年生から

【定員】 なし



- ・ご来場の際は、入口にて実施する検温および手指消毒にご協力ください。
- ・ご来場の際は、マスクの着用および咳エチケットにご協力ください。
- ・運営スタッフにおきましても、検温、手指消毒、マスク着用を徹底しております。

■水素情報館 東京スイソミルの活動紹介

2016 年 7 月にオープンした水素情報館「東京スイソミル」(東京都江東区潮見 1-3-2)は、目に見えない水素のことや水素社会の将来像を、見て触って体験しながら楽しく学べる総合的な学習施設となっており、東京都が目指す「世界一の環境先進都市」実現のため、小中学生から水素ステーション開設を目指す事業者の方々まで、広く水素関連情報の発信を行っています。

■江東区の活動紹介

江東区は、令和 3 年 7 月に、2050 年までに温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明しました。令和 2 年 3 月に策定した江東区環境基本計画(後期)に基づき、脱炭素に向けて地球温暖化・エネルギー対策の推進、資源循環型地域社会の形成、自然との共生など、「6 つの柱」に基づく施策の取り組みを進めるとともに、SDGsの目標達成にも貢献しています。

そして、区の環境活動の拠点として、環境学習情報館「えこつくる江東」(東京都江東区潮見 1-29-7)があり、環境情報の発信や、講座・イベント等の開催を通して、区民・事業者・関係団体との環境パートナーシップを推進しています。

■三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

グループビジョンの「&EARTH」は、三井不動産グループの街づくりが常に地球と共にあることを認識し、人と地球がともに豊かになる社会をめざしていることを表しています。

*なお、本リリースの取組は、SDGs(持続可能な開発目標)における7つの目標に貢献しています。

目標 4	質の高い教育をみんなに
目標 7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに
目標 11	住み続けられるまちづくりを
目標 12	つくる責任つかう責任
目標 13	気候変動に具体的な対策を
目標 15	陸の豊かさを守ろう
目標 17	パートナーシップで目標を達成しよう

